

道南いさりび鉄道とは



2016年3月の北海道新幹線の開業に伴い、JR北海道から経営分離された旧江差線(五稜郭・木古内間)37.8kmを運行する鉄道として、道南地域の住民の日常を支え、北海道と本州を結ぶ物流の要としての役割を担っています。

津軽海峡を望む雄大な景色は道南いさりび鉄道ならではの魅力であり、地域情報の発信にも力を入れています。



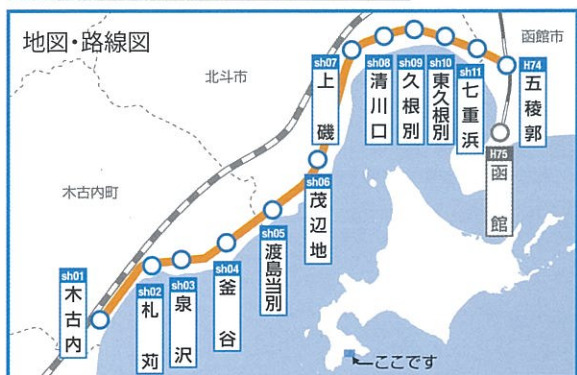
道南いさりび鉄道
ホームページ

ながまれ号の特徴



「ながまれ」とは、道南地方の方言で「ゆっくりして」「のんびりして」の意味。沿線の風景を描いた外観で、車体の深い紺色は夕暮れの空をイメージ。車体のラインは車窓から見える水平線と函館山の姿を、オレンジ色の水玉は沿線の街の明かりや漁り火が瞬く様子を描いています。星のデザインには4つの星座が隠れていますので、ぜひご乗車いただき、探してみてください。

いさりび鉄道路線図



上磯駅前商店会



上磯駅前を盛り上げるために結成された団体で、22店舗で構成。10年ほど前にレンガを基調とした趣のある町並みが整備され、青果店やフラワーショップのほか、飲食店、菓子・パン販売店など、バラエティ豊かで楽しいお店が駅の目の前に広がっています。各店舗では、地元ならではの会話を楽しみながら食事や買い物を楽しむことができます。

北斗市公式キャラクター

ずーしーほっきー



北斗市の特産品である「ほっき貝」と「ふっくりんこ」による「ホッキ寿司」をモチーフとしたキャラクター。上磯駅前商店会には、ほっき貝を使用した食べ物やずーしーほっきー関連の商品も揃えています。また、エイド03の隣の上磯駅前公園には、ずーしーほっきーの遊具があるのでぜひ遊んでみては。

©2013北海道北斗市
design公立ほこだて未来大学

道南いさりび鉄道
South Hokkaido Railway

道南いさりび鉄道地域応援隊

(制作協力) 伊東 紗恵 (応援隊)・船越 美咲 (応援隊)
館台 利伽子・杉之原 萌衣

いさ鉄応援隊の 上磯駅周辺 マップ

